#### 【標準施工仕様】

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数 -	施工間隔(25°C)			塗装法
±1±	※四位	19女	剛口比	和机	坐印里		工程内	工程間	最終養生	至衣丛
下塗	エポパワーシーラー	15kg		透明の場合:-	0.15~0.40 kg/m²	1~2	2時間以上	2時間以上	_	ローラー/
1 ±		13/15		白の場合: 1.5~3.0ℓ(清水)						エアレス
上塗	エクスファイン艶消	20kg	-	1.0~3.0ℓ (清水)	0.30∼0.40 kg/㎡	2	2時間以上	_	24時間以上	ローラー/ エアレス

#### 【下地調整】

- ・劣化し脆弱な部分及びエフロレッセンス等は、ディスクサンダー、スクレーパー等により除去する。
- ・漏水箇所は予め水が浸入しないように処置し、汚れ、付着物、油脂類等を高圧洗浄、
- スクレーパーやシンナー等で除去する。
- ・塗装する下地は、清浄かつ、十分に乾燥させる。
- ・下地のひび割れはUカットシーリング工法、欠損部は充填処理を行って下地を整える。 ただし、充填処理には微弾性フィラーを使用しないこと。
- ・漏水している笠木等の天端は、防水処理を行う。

#### 【施工上の注意】

- ・雨・強風・結露等の悪天候及びこれらが予想される場合には施工は避けてください。
- ・5℃以下、湿度85%以上での施工は避けてください。
- ・使用する前に塗料を十分に撹拌してください。
- ・ウールローラー施工の場合、上塗の回数が増えることがありますのでご注意ください。
- ・エアレス施工の場合には塗装ロスが大きくなりますので、塗布量の上限値を目安にしてください。
- ・上記塗布量及び塗回数は下地の材質・状態等で増える場合があります。
- ・ブロック塀専用塗料ですので、建物の基礎、外壁への施工は避けてください。
- ・弾性系の既存塗膜の場合、ひび割れる危険性がありますので、施工は避けてください。
- ・ブロック塀は吸水性が高いため、雨水を吸い上げて塗膜の浮き・膨れ・剥がれ等を生じる 危険性があります。特に地面が土の場合には10cm以上無塗装部分を残して塗布してください。

#### 【対応素材】

ブロック塀

#### 【試験結果】

- ■JIS K 5663 合成樹脂エマルションペイント及びシーラー 『容器の中での状態』『塗装作業性』『低温安定性』『乾燥時間(23°C)』『塗膜の外観』 『隠ぺい率』『耐水性』『耐アルカリ性』『耐洗浄性』『促進耐候性』全て合格
- ■JIS A 6909 建築用仕上上塗材 『付着強さ』『温冷繰り返し』全て合格 ■JIS K 5600 塗料一般試験方法
- 『引っかき硬度(鉛筆法)』合格

#### 【製品データ】

荷姿	20kg、4kg				
塗布量	0.30~0.40 kg/m²				
希釈	1.0~3.0ℓ(清水)※20kgあたり				
艶	艶消				
色	36色(淡彩色に限る)				



製造·販売元 株式会社アステックペイントジャパン

福 岡 本 社 / 〒811-2233 福岡県糟屋郡志免町別府北4-2-8 東京営業所 / 〒102-0071 東京都千代田区富士見1-6-1 10F 大阪営業所 / 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-5-3 B1 沖縄営業所 / 〒901-2223 沖縄県宜野湾市大山2-1-6

astec-japan.co.jp

● 製品については下記までお問合せください	こついては下記までお問合せください。			
	Ver,201803			



## EXFINE

エクスファイン艶消は、ブロック塀専用の塗料。 落ち着いた美しい仕上がりのため、 建物のイメージを一新できます。



水性形一液ブロック塀用 けい酸質系上塗材



### **EXFINE**



#### ブロック塀の外観は、第一印象を左右します。

ブロック塀は道路に面しているため、最も通行者の目に入りやすい部位です。

そのため、家の外観が綺麗でもブロック塀が汚れていると、家全体の第一印象を悪くしてしまう場合もあります。 だからこそ、外壁・屋根の塗り替えの際には、ブロック塀もあわせて塗り替えることをおすすめします。

# 

#### 色展開

#### 淡彩色を中心とした全36色を揃えております。家の雰囲気に合わせて色をお選びください。

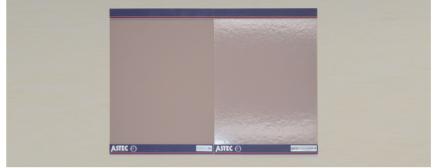
※あくまでサンプルの色味です。実際の色味とは異なりますので、必ずアステック外装用色見本帳やアステック大判色見本帳をご確認ください。



#### →エクスファイン艶消の4つの特徴

#### 艶消

#### 艶消塗料のため、光沢を抑えた落ち着いた仕上がりになります。



エクスファイン艶消 外壁用艶有塗料

光沢度の低いエクスファイン艶消の方が、塗膜表面の光沢が少なく落ち着いた仕上がりになります。

#### 鏡面光沢度

	エクスファイン艶消	一般艷有塗料
光沢度	3%	83%

一定の角度からの光の反射 量によって塗膜表面の光沢度 を測る「鏡面光沢度」の試験 において、エクスファイン艶消 は、光沢度が抑えられている

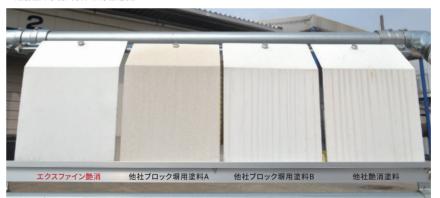
ことがわかります。

光沢度 艶有り 70%以上 7分艶 57~63% 5分艶 32~38% 3分艶 12~18% 艶消 5%以下

#### 低汚染性

けい酸質結合材を用いており、塗膜の親水性や硬度が高いため、 長期間にわたる美観の保持に役立ちます。

■雨筋屋外暴露試験(6ヶ月経過後)



6ヶ月経過後も雨筋汚れが発生せず、美観を保っています。

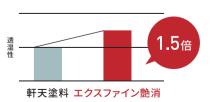
## 低汚染性が高い理由 1 親水性 親水性が高いため、 雨水が塗膜と汚れの 間に入り込み、汚れを 洗い流します。 低汚染性が高い理由 2 高硬度 エクスファイン艶消は、高い硬度を有しています。 「エクスファイン艶消は、高い硬度を有しています。 「エクスファイン艶消 水系フッ素樹脂塗料 3B ■鉛筆引っかき硬度 6B→5B→4B→3B→2B→B→HB→F→H→2H→3H [数]

#### 透湿性

ブロック塀は、あらゆるところから水を吸収するため、

透湿性の高い塗料を使わなければ、塗装後に、膨れや剥離などが発生してしまいます。

エクスファイン艶消は、高い透湿性が求められる軒天塗料と比較して約1.5倍の透湿性を持っているため、膨れや剥離などが発生しにくいといえます。



#### 高耐候性

#### 促進耐候性試験3000時間をクリアー

10~12年相当の耐候性が実証されており、長期間に渡ってブロック塀を紫外線・雨などの劣化要因から保護します。 ※あくまで試験環境下における実測値であり、耐候性を保証するものではありません。実際の自然ばく露環境下では、下地の状態、施工方法、気象条件等により耐候性は異なる場合があります。